



北本市

2022
3月
第8号

ボランティアセンターだより

身近な地域のボランティア情報をお届けします。

ボランティアセンターは、“ボランティアをしたい人”と“ボランティアを必要としている人”を結び付け、その活動を支援します！



がんばれ
受験生！

【受験生応援プロジェクト】



コロナ禍の受験生を応援しようと、昨年度からスタートした「受験生応援プロジェクト」。今年度は、「お箸入れ作りボランティア」と「しおりづくりボランティア」を募集して行いました。

しおりづくりでは、「NPO 法人北本雑木林の会」の方にご案内していただき、冬でも「落ちない」ヤマコウバシの葉を集めて、ひとつひとついねいにしおりを完成させました。お箸入れ作りでは、手芸ボランティア養成講座の受講者で立ち上がったグループ「糸の会」のみなさんや市民ボランティアの方々が協力し、色々な絵柄の「お箸入れ」ができあがりました。

中学2年生からは、先輩たちに向けたあたたかい応援メッセージをカードに記入していただき、これら3点をセットにし、12月下旬に、市内4校の中学3年生約504名にお届けいたしました。

コロナ収束の見通しが立たない中、不安な受験生も多かったことと思います。将来の夢に向かって進むみなさんを、これからも地域みんなで応援しています。

北本市社会福祉協議会では、お年寄りや障がいのある方だけでなく、子どもや若者、働くパパママも含め、地域みんなで助け合い、見守り合えるつながりづくりを目指していきます。

特集

学校福祉体験



学校福祉体験では、講師による講話や交流・体験を通して、高齢者や障がいのある方の生活や課題を知り、課題解決に向けて動きかけ作りをしています。

今年度は、コロナ禍でもできる工夫を凝らしながら、オンラインなどの新しい取り組みも交えて実施することができました。

北本市社会福祉協議会では、これからも、福祉体験学習を通して、思いやりの心を育むお手伝いをしながら、誰もが暮らしやすいまちづくりを目指していきます。

◆北小学校（オンライン手話体験）◆

学校側のご協力で、Google meet を活用した「オンライン手話体験」が実現できました。画面からも児童のみなさんの真剣さが伝わってきました。体験を終了する頃にはみんな元気に手を振ってくれて、講師やアシスタントの方とも画面を通してのコミュニケーションをとることができ、盛り上がっていました。



◆南小学校（シトラスリボンプロジェクト）◆

コロナの感染などによる差別や誹謗中傷をなくそうという講話と、シトラスリボン作りのワークショップを行いました。完成したリボンは、地域の方の作品と合わせ、市役所の職員の方に寄付をし、身につけてもらっています。

◆東小学校（点字・アイマスク体験）◆

縁の下の力持ち！

車いすメンテナンスグループ【なおせそう】

車いす体験の前に、必ずブレーキやタイヤの空気圧などの点検をしてくださっているのが、

車いすメンテナンスグループ【なおせそう】の皆さんです！

機械いじりの好きな方、修理が得意な方、ぜひ一緒に活動しませんか？

◆石戸小学校・中丸小学校（車いす体験）◆



◆西小学校（ポッチャ体験）◆



メンバー募集中！



コロナに負けない!

クリスマスお花プレゼント



12月6日(日)、北本市ボランティア連絡会では、今年も市内の高齢者や障がい者の方々を対象に、「クリスマスお花プレゼント」を実施しました。

コロナ禍のため、歌や踊り、会食等はできませんでしたが、今回はシクラメンの鉢植えやお菓子だけでなく、ご寄付いただいた手作りマスクや来年の干支の「寅(とら)」のバルーンアートなど、たくさんのクリスマスプレゼントに皆さんびっくり!お天気にも恵まれ、笑顔あふれる配布会となりました。

久しぶりにお会いできた方々は、しばしおしゃべりを楽しみ、お越しいただく時間帯を分けたことで密にならずに、100名以上の皆さまに大変喜んでいただきました。



【令和3年豪雨災害義援金】募金箱設置のご協力ありがとうございました。

子どもたちが作成した募金箱を、下記の企業・店舗等に設置させていただき、**総額34,473円**の義援金が集まりました。

お預かりした義援金は、「北本ジュニア災害ボランティア」の名前で中央共同募金会に振り込まれ、配分基準に基づき、全額被災された方々に届けられます。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

(株)北伸、木のおもちゃと福祉用具のわかば、黄色いパンやさん Cocon、柴ドーナツ、あさひ庵、岡乃家、中庭、&green café、やまがたラーメンきたもと屋、あら井蕎麦、コーヒーとタイヤキのカラク、コラソソ、ガーデンオーツカ、埼玉養蜂株式会社、埼玉養蜂株式会社鴻巣店 (順不同、敬称略)



3/7(月)から
受付開始

令和4年度「ボランティア活動保険」加入のご案内

ボランティア活動保険とは、ボランティア活動中の事故やケガ、偶発の事故により他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまった場合に支払われる保険です。北本市ボランティアセンターでは、令和4年度も安心して活動していただけるよう、個人・団体の皆さんには、ボランティア活動保険へのご加入をお勧めしています。

現在ご加入の方は、令和4年3月31日(木)で補償期間が終了いたします。4月1日(金)からも引き続き安心して活動できるよう、お早めにご加入をお願いします。



◆ ボランティア活動保険の種類 ◆

従来のプランに「特定感染症重点プラン」を加え、3つのプランからお選びいただけるようになりました。

- ① 基本プラン 350円
- ② 天災・地震補償プラン 500円
- ③ **特定感染症重点プラン 550円**

※新規加入の場合、従来のプランでは補償開始日から10日以内に発病した特定感染者については補償の対象にはなりませんが、特定感染症重点プランでは、補償開始日から補償の対象となります。

◆ 補償期間 ◆

令和4年4月1日0時

～令和5年3月31日24時

※年度途中の加入でも、補償期間は、加入日翌日から令和5年3月31日までとなります。

◆ 受付窓口 ◆

北本市ボランティアセンター 北本市高尾 1-180

(北本市総合福祉センター内)

電話：048-593-2961 平日土曜 8:30～17:15

ゆうちょ銀行での「ボランティア行事用保険」保険料払込手続きについて

令和4年1月17日より、ゆうちょ銀行からの**払い込み時の料金が改定**されました。これによってゆうちょ銀行からボランティア行事用保険を**現金**で払い込みされる場合、払い込みされるお客様に対して、**1件ごとに110円の料金が加算**されます。サロン活動等で加入しているグループの方はご注意ください。

※ゆうちょ銀行の通帳またはキャッシュカードを利用して口座からお支払いの場合は料金に変更ありません。

知ってる？豆知識



パラリンピックで注目を浴びた「ボッチャ」は、北本市でも、学校福祉体験や高齢者のサロンで、誰もがいっしょにできるスポーツとして大人気です。あなたもぜひ体験してみませんか？



◆ヨーロッパ生まれの

パラリンピック正式種目だよ◆

ヨーロッパで生まれたボッチャは、重度の脳性マヒや同程度の四肢重度機能障がい者のために考えられたスポーツです。パラリンピックの正式種目になっているよ。

◆上から投げて下から投げて

蹴ってもいいよ◆

ジャックボールという白いボールめがけて、赤青それぞれ6球ずつのボールを、投げたり転がしたり、他のボールに当てたりして、いかにジャックボールに近づけるかを競います。

◆投げるできない人は

すべり台を使おう◆

障がいがあってボールが投げられない人は、ランプというすべり台を使って、自分の意思を競技アシスタントに伝えることができれば参加できます。

◆すべての垣根をこえて

誰にでもできるスポーツだよ◆

若い人も、お年寄りも、障がいがある人もない人も、すべての人が一緒に、そして競い合えるスポーツです。

一般社団法人 日本ボッチャ協会HPより



寄付募集

- タオル、バスタオル（新品・中古とも）
- 食料品など（賞味期限が2か月以上あるもの）
- 日用品
- 生理用品
- 大人用おむつ・パット（未開封のもの）



総合福祉センターのお部屋を利用する団体向けに、ポケット wi-fi の貸し出しができるようになりました。インターネットのご利用やオンライン会議等にご活用いただけます。

（予約制。先着順。お部屋の利用時間内に限ります。）

詳しくは、北本市社会福祉協議会（総務グループ）までお問い合わせください。



各種情報を SNS で発信中！

北本市社会福祉協議会では、ホームページだけでなく、Facebook や LINE を通じて、ボランティア活動や講座案内、地域活動、イベントなどの情報をお届けしています。ぜひ、チェックしてみてくださいね。



社会福祉法人 北本市社会福祉協議会 北本市ボランティアセンター

〒364-0034 北本市高尾1丁目180番地 北本市総合福祉センター内

TEL 048-593-2961 FAX 048-592-9442

E-mail sha-2552@mb.jnc.ne.jp